

# 平成23年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名	町会・自治会活動支援及び協力委託 款 3 項 1 目 1 事業 7										整理番号	61					
担当部課名	区民生活部地域課					係名	地域係			連絡先電話番号	3763	昨年度整理番号	57				
上位施策No・施策名	67 地域活動の推進						予算事業区分						既定事業				
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	63	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業	分野	4	政策番号	5	施策番号	1	事業コード	1	<input type="checkbox"/> 行革計画事業	<input type="checkbox"/> 主要事業	
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 杉並区内の町会・自治会(161町会)、 杉並区町会連合会、杉並区地区町会連合会(17地区)					根拠法令等	(1) 杉並区町会・自治会専用掲示板設置等補助金交付要綱 (2) 杉並区町会・自治会館建設等補助金交付要綱									
	事業の目的・目標	(対象をどのような状態にしたいのか) ○町会・自治会活動を支援することにより、良好な地域社会形成を実現します。 ○自治会館や掲示板の設置費用を補助することにより、活動拠点の確保や情報交換・発信の手段が得られます。 ○加入促進活動を支援することで、加入する区民が増え町会・自治会活動が活性化します。 ○ちらしの回覧、公共設備の損壊通報や各種統計調査への協力等、生活に密着した業務を町会・自治会に委託することにより、きめ細かい公共サービスの提供が可能になります。					活動指標名(式)	(1) 町会・自治会掲示板設置等助成数 (2) 委託契約を結んだ町会・自治会数									
	活動内容	(事務事業の内容、やり方、手順) ○町会・自治会への区政協力委託(区屋外掲示板へのポスター掲出、公共施設の損壊通報等) ○町会・自治会が地域活性化のために行う事業助成金の交付(まちの絆向上事業助成) ○町会や行政の情報共有を拡大するための町会・自治会専用掲示板設置等助成 ○町会・自治会活動の拠点整備を支援するための町会・自治会館の建設助成					成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標 成果指標名(1) 町会・自治会加入率(代) 算定式・指標の説明等 町会・自治会加入世帯÷区内世帯数 (毎年1月1日現在) 成果指標名(2) 町会・自治会掲示板助成による寄与率 算定式・指標の説明等 掲示板助成件数÷掲示板総数×100									
区分		単位	20年度		21年度		22年度		23年度		計画(目標値)に対する22年度の達成率 %						
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画									
指標	活動指標(1)	①	基	70	50	55	50	83	100	166.0							
	活動指標(2)	②	町会	160	161	160	160	161	161	100.6							
	成果指標(1)	③	%	52.4	55.0	51.9	54.0	51.8	54.0	95.9							
	成果指標(2)	④	%	42.4	45.0	46.6	47.0	52.2	52.0	111.1							
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	52,171	76,141	73,073	50,711	47,945	53,267	22年度予算執行率%	94.5						
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項							
	(内)委託費	⑦	千円	40,778	42,667	40,945	42,437	40,987	42,645								
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	10.02	0.00	10.02	0.00	9.46	0.00	10.00	0.00	10.91	0.00	10.00	0.00	町会・自治会専用掲示板設置等補助金について、掲示板1基に対する補助金の限度額を3万円から5万円、補助基数を50基から100基に増やし、予算額を150万円から平成23年度は500万円に増額しました。	
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	90,681	88,968	83,995	89,200	97,317	89,200							
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0	0							
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	142,852	165,109	157,068	139,911	145,262	142,467								
	単位あたりコスト((⑪-⑥)÷①)	⑫	円	2,040,743	3,302,180	2,855,782	2,798,220	1,750,145	1,424,670								
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0	0							
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0	0							
都からの補助金等		⑮	千円	0	0	0	0	0	0								
その他の補助金等		⑯	千円	0	0	0	0	0	0								
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	0	0	0	0	0	0								
差引:一般財源⑪-⑰	⑱	千円	142,852	165,109	157,068	139,911	145,262	142,467									
受益者負担比率⑬÷⑪	⑲	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									

# 平成23年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 61

22年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		区政協力委託	161	町会	40,976
		地域活性化事業助成金	14	町会	2,308
		町会・自治会専用掲示板設置等助成	83	基	1,215
		その他（町会加入促進、町会連合会連絡調整）			3,446
(2) 事業実績		町会・自治会が「より良い地域社会実現」を目的として行う新規事業又は従来よりレベルアップさせた事業を支援するため、14町会に対し総額230万8千円の地域活性化事業助成金を交付しました。 また、町会・自治会加入者の増加を図るため、杉並区への転入・転居手続きの際や町会・自治会の加入促進活動の際に活用するものとして、17地区ごとの町会・自治会の活動内容や特色を紹介するリーフレットを町会・自治会とともに作成しました。			

協働等点検	(1) 協働等は実現しているか	(2) 協働等の相手
	十分に実現している	NPO・ボランティア・市民活動団体((3)へ)
(3) 協働等の形態		(4) 協働等の今後のあり方
委託 [業務量の50%以上に相当]		推進

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	町会加入率は長期漸減傾向にあります。また、町会役員の高齢化や固定化、後継者難が顕著化しています。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	○区政協力委託に基づくポスター掲示やチラシの回覧などの依頼件数が増加傾向にあり、「算定額の見直しにより委託金の増額等を考えてほしい」との意見が寄せられています。また、委託内容について、負担感を訴える声もあります。  ○地域活性化事業助成については、今後も継続してほしいとの声が寄せられています。
	今後の予測	町会・自治会活動の主要な担い手である役員の後継者難が一層深刻化していくことが見込まれます。今回の東日本大震災をきっかけに、地域の絆の大切さが再認識され、地域活性化を図るための地域活動を支援する区の取組みが重要になっています。
評価と課題		平成22年度に作成した17地区別リーフレットや町会・自治会新規立ち上げ支援パンフレットの効果的な活用方法を検討し実施することで、長期的に漸減傾向にある町会・自治会の加入率の向上につなげていくことが求められています。 町会・自治会専用掲示板補助金制度を広く活用いただくため、町会・自治会の財政負担の軽減や助成範囲の拡大などを検討し、未申請の町会・自治会にとっても利用しやすい制度に改善する必要があります。

改善・見直しの方向 (中長期)	今後の方向性 (見直しの視点)	I 事業の方向性	○ 拡 充      ● 現状維持      ○ 縮 小      ○ 廃 止
	II 事業の改善	○ 事業内容の変更      ○ 実施方法の変更	
<p>○加入率54%に向け、平成22年度に作成した17地区別リーフレット及び町会・自治会新規立ち上げパンフレットについて、より具体的な活用方法を検討し、町会・自治会加入促進につなげ、漸減傾向にある町会・自治会加入率の向上を図ります。</p> <p>○地域活性化事業助成は、年々利用町会数が増加しています。町会・自治会にこれまで以上に制度を活用してもらえるよう制度の見直しを行い、制度についての周知を行ない、より一層の活用を促します。また、役員の高齢化や後継者不足に悩む町会・自治会に地域活性化助成事業の活用を働きかけ、これまで町会・自治会に参加していなかった人々に町会行事等をきっかけに町会・自治会活動への参加を促し、幅広い世代に町会・自治会運営に携わってもらえるよう支援を行ないます。</p> <p>○町会・自治会専用掲示板設置等補助金制度を広く活用いただくため、町会・自治会財政の負担の軽減や助成の範囲などの改善を進めます。</p> <p>○地域の活性化を図るため、地域活性化促進事業の活用を通し町会・自治会と地域で活動している団体との交流や協働を促進し、ネットワーク作りを推進します。</p>			

特記事項	
------	--

## 平成23年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		地域住民活動推進		款	3	項	1	目	1	事業	8	整理番号	62			
担当部課名		区民生活部地域課		係名	地域係		連絡先電話番号		3767		昨年度整理番号	58				
上位施策No・施策名										67	地域活動の推進		予算事業区分		既定事業	
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	14	年度	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 分野		政策番号	施策番号	事業コード	<input type="checkbox"/> 行革計画事業 <input type="checkbox"/> 主要事業					
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理			根拠法令等		(1) 杉並区地域区民センター協議会事業に対する補助金交付要綱 (2) 杉並区掲示板に掲示する掲示物取扱要領									
	事業の目的・目標	(対象をどのような状態にしたいのか)			活動指標名(式)		(1) 協議会が開催する集団事業及び学級講座の参加者数 (2) 屋外掲示板設置基数									
	活動内容	(事務事業の内容、やり方、手順)			成果指標		※(代)=適当な指標がない場合の代替指標									
○屋外掲示板のPFI(民間資金を活用した社会資本整備)手法による建替えや維持管理 ○地域区民センター協議会事業の支援 ○被災建物等の被害認定調査実施と被災者情報の管理及び被災証明書の交付				成果指標名(1)		(代) 事業1回当たりの参加者数										
				算定式・指標の説明等		事業参加者総数÷事業実施回数										
				成果指標名(2)		(代) 区掲示板へのポスター掲出枚数										
				算定式・指標の説明等												
区分		単位	20年度		21年度		22年度		23年度	計画(目標値)に対する22年度の達成率 %						
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画								
指標	活動指標(1)	①	人	43,819	46,000	40,283	44,000	48,509	46,000	110.2						
	活動指標(2)	②	基	432	460	429	460	422	460	91.7						
	成果指標(1)	③	人	79	82	89	95	115	95	121.1						
	成果指標(2)	④	枚	31,704	35,000	35,593	36,000	38,098	36,000	105.8						
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	158,450	163,987	150,928	105,779	95,384	98,093	22年度予算執行率%		90.2				
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項 高井戸地域区民センターの大規模改修に伴い、23年度は図書室の運営委託を実施しません。						
	(内)委託費	⑦	千円	32,176	34,271	30,499	33,551	30,276	24,650							
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	4.26 0.00	4.26 0.00	4.02 0.00	4.00 21.00	4.88 21.00	4.00 21.00							
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	38,553	37,825	35,694	35,680	43,530					35,680		
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	61,950	61,950					61,950		
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	197,003	201,812	186,622	203,409	200,864	195,723							
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫	円	4,496	4,387	4,633	4,623	4,141	4,255							
	財源	受益者負担分	⑬	千円	2,483	2,500	2,750	0	0					0		
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0					0		
都からの補助金等		⑮	千円	0	0	0	0	0	0							
その他の補助金等		⑯	千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	2,483	2,500	2,750	0	0	0							
差引:一般財源(⑪-⑰)		⑱	千円	194,520	199,312	183,872	203,409	200,864	195,723							
受益者負担比率⑬÷⑪	⑲	%	1.3	1.2	1.5	0.0	0.0	0.0								

# 平成23年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 62

22年度の事業実施状況	内容	規模	単位		事業費(千円)
			単	位	
(1)主な取組み	区掲示板の維持管理				3,027
	地域区民センター協議会(旧地域集会施設等運営協議会)補助金				57,138
	被災者情報管理システムの維持管理				1,487
	その他(地域活動事務、地域区民センター図書室運営委託ほか)				33,732
(2)事業実績	<p>○掲示板については劣化調査を行い、緊急度の高いものについて修繕を行いました。</p> <p>○協議会と区が協働事業のあり方をまとめました。また、22年度までの取り組みを協働事例集にし、今後の職員育成や協働事業に生かすこととしました。</p> <p>○3月11日発生 of 東日本大震災に係る区内建物の被災調査を行い、被災証明書を発行しました。</p>				

協働等点検	(1)協働等は実現しているか	(2)協働等の相手
	(3)協働等の形態	(4)協働等の今後のあり方

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	<p>○老朽化が進む区掲示板を全基替えるため、平成17年10月にPFI手法による建替え事業が始まりましたが、約4割の建替えが終わったものの事業者側の資金難により事業そのものが停滞しています。</p> <p>○地域区民センター協議会の創立当時(最初の協議会が誕生したのは昭和53年)、区は既に人口急増期を迎えており、地域社会は急速に多様化し、人間関係の希薄化や地域共同体の崩壊が指摘されていました。公共サービスへのニーズも多様化し、行政だけでは解決できない課題に対し、「地域の課題は住民自らが考え、解決する自治型コミュニティづくり」が提唱され、全国でコミュニティ行政が始まりました。協議会は住民相互の交流を活性化させる「ふれあいと交流」を目的とした事業展開を続けてきましたが、もうひとつの目的である自治型コミュニティ形成の中心的役割を担うことが期待されています。</p>
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	<p>地域区民センター協議会については「どんな団体かわからない」という声が寄せられており、地域の他団体から協働の相手方として十分認識がされていないことが伺われます。また、住民からは「自宅から自分の地域内のセンターまでは遠く、通いにくい」という声があります。</p>
	今後の予測	<p>インターネット等の通信手段が発達し、地理的な制約なく特定のテーマについて情報交換等を行うテーマ型コミュニティが出現しています。今後、地理的に区画された従来のエリア型コミュニティとテーマ型コミュニティが必要に応じて補完し合うことで、個人・団体が協働しながらネットワークを形成し、複合的に効果をあげる「多元参加型コミュニティ」に発展していく可能性が指摘されています。</p>
評価と課題	<p>○掲示板の建て替え事業については、PFIによる整備が限界にきていることから、事業の見直しを検討する必要があります。</p> <p>○平成22年4月から、区民センター協議会事務局と地域活動係を組織統合し、センター協議会の事務局体制を強化しましたので、今後はそのメリットを十分に活かして実効性のある支援を行っていくことが重要となります。</p> <p>○災害時の被災状況調査については、3月11日発生 of 東日本大震災に伴う被災状況調査等を行っていく中で、役割分担や指揮系統の確立など、多くの課題が見えてきたところです。</p>	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	○ 拡 充      ● 現状維持      ○ 縮 小      ○ 廃 止
		II 事業の改善	○ 事業内容の変更      ○ 実施方法の変更
<p>平成21年度から地域区民センター協議会事業に対する補助金に、他の地域団体とのネットワーク化を推進するための協働事業予算枠を新設したことを踏まえ、各協議会では町会・自治会やNPO、その他地域活動団体などとの、地域課題の解決に向けた協働事業の取り組みをすすめています。また、協議会が推進している協働事業について、主旨や内容をより広く周知していくことが必要になってきますが、22年度に組織統合された協議会事務局と地域活動係のスケールメリットを生かし、協議会活動を強力にバックアップしていきます。</p>			

特記事項	
------	--



# 平成23年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 66

22年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
				公共施設予約システム運用業務委託	1
		公共施設予約システム用端末機及びプリンタ設定・設置作業委託	1	式	2,990
		さざんかねっと(集会施設)ガイドブック印刷請負	1	式	1,370
		高井戸地区区民センター仮事務所仮説建物移設における設定変更作業及び端末設定業務委託	1	式	1,040
		その他 ( 端末回線料 ほか )			23,784
	(2) 事業実績	重要なお知らせをトップページに表示する機能等、平成22年度に設計・作成した機能(集会施設8機能、スポーツ施設5機能、共通1機能)を8月1日より追加しました。さざんかねっと(集会施設)ガイドブック第6版を平成23年2月1日に発行しました。			

協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 十分に実現している	(2) 協働等の相手 企業・個人事業者((3)へ)	
	(3) 協働等の形態 委託 [業務量の50%以上に相当]	(4) 協働等の今後のあり方 実施継続	

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	平成15年(11月利用分)から集会施設、平成17年(6月利用分)にはスポーツ施設についてさざんかねっとシステムによる予約受付を開始しました。平成22年1月にサーバ等の機器を交換しました。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	現在、室場の空き枠の確認と空いている室場の予約は別メニューとなっておりますが、空き枠がある場合、別メニューに入らず空き枠の確認からの申込みが行える機能の追加やインターネットから利用者が備品を直接申し込むことができる機能の追加等について要望があります。
	今後の予測	本システムは、平成15年から利用している古いパッケージシステムのため、平成27年度以降は受託業者から保守継続が困難である申し入れがあります。このため、平成27年度に実施する機器の更新と同時にパッケージシステムを更新する必要があります。
	評価と課題	平成22年1月以前に散見されたサービス時間中のシステムの停止や遅延は機器入れ替え後、改善し、安定した運用を行っています。また、重要なお知らせをトップページに表示する機能等、現システムで改善できる機能を平成22年8月1日から新規サービスとして追加しました。ただし、現システムでは対応が難しい備品の貸し出しのシステム化、抽選申込み時期の前倒しなどの要望については、引き続き検討を行っていきます。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	○ 拡 充	● 現状維持	○ 縮 小	○ 廃 止
		II 事業の改善	○ 事業内容の変更	● 実施方法の変更		
		平成27年に実施予定の機器の入れ替時に、パッケージシステムを新しくする予定です。この際に現在、利用者から要望があり、必要性を認識しつつも実現できていない機能の提供を実現していきます。あわせて、貸し出し枠の短時間化・利用者登録制度など施設利用に関する制度について見直しを実施し、必要な制度変更もあわせて実施し、システムに反映していきます。				

特記事項	
------	--

## 平成23年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		杉並会館の維持管理		款	3	項	1	目	3	事業	2	整理番号	75		
担当部課名		区民生活部管理課		係名	庶務係		連絡先電話番号		3754		昨年度整理番号	71			
上位施策No・施策名										67 地域活動の推進		予算事業区分		既定事業	
事務事業の概要	事業開始		昭和	▼	42	年度	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 分野		政策番号	施策番号	事業コード	<input type="checkbox"/> 行革計画事業 <input type="checkbox"/> 主要事業			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理		杉並区在住在勤在学者、区内事業者及び団体、その他利用を希望する者		根拠法令等		(1) 杉並区立杉並会館条例・同施行規則 (2) 杉並区行政財産使用料条例・同施行規則						
	事業の目的・目標		(対象をどのような状態にしたいのか) ○杉並会館の適切な維持管理・運営により、区民の地域活動の場を提供する。		活動指標名(式)		(1) 利用回数(宴会室3室、集会室3室) (2) 利用人数(宴会室3室、集会室3室)								
	活動内容		(事務事業の内容、やり方、手順) ○会館施設(宴会室、集会室)を地域住民等の利用に供するため、会館施設の維持管理を行う。		成果指標		※(代)=適当な指標がない場合の代替指標								
				成果指標名(1)		利用人数									
				算定式・指標の説明等											
				成果指標名(2)		稼働率									
				算定式・指標の説明等		利用回数÷利用可能枠									
区分		単位	20年度		21年度		22年度		23年度		計画(目標値)に対する22年度の達成率 %				
			実績		計画		実績		計画(目標値)		実績				
指標	活動指標(1)		①	回	2,546	2,700	2,600	2,700	2,507	2,700	92.9				
	活動指標(2)		②	人	52,102	53,000	49,611	53,000	46,390	53,000	87.5				
	成果指標(1)		③	人	52,102	53,000	49,611	53,000	46,390	53,000	87.5				
	成果指標(2)		④	%	46	48	47	48	46	48	95.8				
総事業費・コスト把握	事業費		⑤	千円	70,141	61,492	58,946	61,197	60,501	62,070	22年度予算執行率% 98.9				
	(内) 投資的経費等		⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項				
	(内) 委託費		⑦	千円	44,078	44,534	44,239	44,239	44,221	44,722					
	職員数(常勤 非常勤)		⑧	人	0.78   0.00	0.80   0.00	0.80   0.00	0.65   0.00	0.65   0.00	0.65   0.00					
	人件費	(内) 常勤職員分(超勤分含)		⑨	千円	7,059	7,103	7,103	5,798	5,798	5,798				
		(内) 非常勤職員分		⑩	千円	0	0	0	0	0	0				
	総事業費⑤+⑨+⑩		⑪	千円	77,200	68,595	66,049	66,995	66,299	67,868					
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①		⑫	円	30,322	25,406	25,403	24,813	26,446	25,136					
	財源	受益者負担分		⑬	千円	9,561	9,635	9,836	9,584	9,646	9,723				
		国からの補助金等		⑭	千円	0	0	0	0	0	0				
		都からの補助金等		⑮	千円	0	0	0	0	0	0				
その他の補助金等		⑯	千円	0	0	0	0	0	0						
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	9,561	9,635	9,836	9,584	9,646	9,723						
差引: 一般財源(⑰-⑬)		⑱	千円	67,639	58,960	56,213	57,411	56,653	58,145						
受益者負担比率⑬÷⑪		⑳	%	12.4	14.0	14.9	14.3	14.5	14.3						

# 平成23年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 75

22年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
				建物総合管理委託	1
		受付案内業務委託			13,457
		機械警備委託			302
		光熱水費			15,782
		その他（小規模修繕 ほか）			497
	(2) 事業実績	8月8日、建物総合管理委託業者主催の「キッズテーブルマナー教室」を開催し、42名の参加者がありました。			

協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 十分に実現している	(2) 協働等の相手 企業・個人事業者((3)へ)	
	(3) 協働等の形態 委託 [業務量の50%以上に相当]	(4) 協働等の今後のあり方 実施継続	

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	昭和42年開館後40年が経過しました。平成10年には結婚式場機能を廃止、展示室、多目的室等を設置しました。平成15年4月に展示室の一部をアニメ資料室に転用、平成16年4月に展示室、多目的室などを廃止し、平成17年3月にアニメーションミュージアムをオープンしました。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	8月に実施した「キッズテーブルマナー教室」の際のアンケートには、「安価な料金で素晴らしいサービスの提供でした。」「子どもにとってもとてもよい体験でした。」「また開催してほしい。との好評価をいただきました。」「またモニタリングの際の会館利用者のアンケートからは、いつも清掃が行き届いていて、食事の提供もとても美味しいとのアンケートが多数寄せられています。
	今後の予測	会館は、建築後40年以上経過し、建物内の施設・設備の老朽化が進んでいます。
	評価と課題	会館は、100名程度収容できる宴会機能をもった施設であり、年間約50,000人弱の多くの方に利用されています。一方で、年間の部屋可動率が46%であるので、部屋稼働率を向上させるべく今後も区民のニーズの把握に努め、新たな事業の展開の検討やPRの充実を図り、利用を促進していきます。さらに、施設の老朽化及び耐震対策に対して、随時改修工事等を進めていき、安心安全な施設に勤めていきます。

改善・見直しの方向（中長期）	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業の方向性	○ 拡 充      ● 現状維持      ○ 縮 小      ○ 廃 止
		II 事業の改善	○ 事業内容の変更      ○ 実施方法の変更
	区民の施設として、広報紙に掲載するとともに、チラシの配布など、さらに区民へのPRの充実を図り、稼働率の向上をはかります。また、アンケート調査等により区民のニーズの把握に努め、今後の新たな事業への検討につなげていきます。建物面において、平成24年9月末の昇降機部品供給停止に向けた昇降機全面改修工事への予算を含めた対応を行います。		

特記事項	
------	--

## 平成23年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		地域集会施設等維持管理		款	3	項	1	目	3	事業	4	整理番号	77				
担当部課名		区民生活部地域課		係名	地域施設係		連絡先電話番号		3765		昨年度整理番号	73					
上位施策No・施策名										67	地域活動の推進		予算事業区分		既定事業		
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	54	年度	<input checked="" type="checkbox"/>	実施計画事業	分野	4	政策番号	5	施策番号	1	事業コード	2	<input type="checkbox"/> 行革計画事業	<input type="checkbox"/> 主要事業
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人		<input type="checkbox"/> 世帯	<input checked="" type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 内部管理	施設利用者及び利用団体		根拠法令等	(1) 地方自治法第225条、第244条、第244条の2 (2) 杉並区立地域区民センター及び集会所条例、同施行規則						
	事業の目的・目標	(対象をどのような状態にしたいのか)		○地域住民の活動の拠点である地域区民センターや区民集会所、区民会館において、区民の相互の交流や自主的な活動が行われるよう、施設の維持管理、運営を適切に行う。 ○区内7地域に1地域区民センター2区民集会所の設置構想に基づき、未整備地域に区民集会所を整備する。		活動指標名(式)		(1) 有料利用者数(トレーニング室を除く) (2) 施設利用回数(トレーニング室を除く)									
	活動内容	(事務事業の内容、やり方、手順)		○地域区民センター、区民集会所及び区民会館を良好な状態で利用者に供するための維持管理業務 ○各施設内の集会室、和室及びホール等の、区民や区民団体等を対象とした貸出業務		成果指標		※(代)=適当な指標がない場合の代替指標									
		成果指標名(1)		施設利用率		算定式・指標の説明等		利用回数÷利用可能回数									
		成果指標名(2)				算定式・指標の説明等											
区分		単位	20年度		21年度		22年度		23年度		計画(目標値)に対する22年度の達成率 %						
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	実績								
指標	活動指標(1)	①	人	1167458	1101860	1176313	1185253	1139823	1055222	96.2							
	活動指標(2)	②	回	169370	/	158429	/	157311	/								
	成果指標(1)	③	%	66.9	/	67.3	/	67.5	/								
	成果指標(2)	④															
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	811,101	831,934	776,560	833,062	777,843	794,320	22年度予算執行率%		93.4					
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0		<b>特記事項</b> ・23年度から高井戸地域区民センターは仮設建物での運営のため事業費、受益者負担分とも減になる。 ・その他の補助金の減は、高井戸温水プール休止に伴う光熱水費使用者負担金の大幅減による。							
	(内)委託費	⑦	千円	546,781	549,396	525,629	560,362	527,200	562,325								
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	10.03 2.00	10.03 2.00	10.06 28.85	10.06 25.00	9.18 23.00	9.18 20.00								
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	90,772	89,056	89,323	89,735	81,886					81,886			
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	5,600	5,586	80,578	73,750	67,850					59,000			
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	907,473	926,576	946,461	996,547	927,579	935,206								
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫	円	777	841	805	841	814	886								
	財源	受益者負担分	⑬	千円	136,327	130,722	137,378	138,436	136,816					126,297			
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0					0			
		都からの補助金等	⑮	千円	0	0	0	0	0					0			
		その他の補助金等	⑯	千円	33,247	33,314	26,907	33,314	28,633					2,303			
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	169,574	164,036	164,285	171,750	165,449	128,600								
差引:一般財源(⑰-⑬)		⑱	千円	737,899	762,540	782,176	824,797	762,130	806,606								
受益者負担比率⑬÷⑪	⑲	%	15.0	14.1	14.5	13.9	14.7	13.5									

# 平成23年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 77

22年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
				地域区民センター施設維持運營業務委託	7
		区民集会所施設維持運營業務委託	10	所	137,491
		区民会館施設維持管理業務委託	4	館	41,014
		光熱水費	21	館	119,873
		その他（施設修繕・消耗品購入 ほか）			251,759
	(2) 事業実績	・20年度から長期継続契約を締結していた2センターについては、契約の終了に伴い23年度から新たな事業者と長期継続契約を締結しました。 ・西荻地域区民センターは、機械設備の遠方監視実施に伴い、23年度から長期継続契約を行いました。 ・高井戸地域区民センターは、23年度から仮設建物での運営に伴い、委託内容を大幅に変更し、単年度で契約を行いました。			

協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 十分に実現している	(2) 協働等の相手 企業・個人事業者((3)へ)	
	(3) 協働等の形態 委託 [業務量の50%以上に相当]	(4) 協働等の今後のあり方 実施継続	

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	平成14、15年度にかけて運営協議会による運営から、民間事業者への業務委託に変更しました。19年度には契約方式の見直しを行い、建物総合管理委託について長期継続契約を導入しました。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	受託業者職員の接客の向上や施設整備(防音設備・喫煙場所)、備品の買い替えなどの要望がありました。また、利用者のマナーに対して近隣住民から苦情をいただいています。
	今後の予測	・施設や設備が年数とともに老朽化してきており、大規模修繕、計画修繕の必要性が増すものと考えられます。 ・利用者数は微増の傾向にあり、利用種目は多様化しています。
	評価と課題	・地域区民センター・区民集会所については、受付業務や清掃業務をはじめとして、ほぼすべての業務について民間事業者へ委託を行っています。 ・受託事業者には連絡会やモニタリングを行っており、施設の安全管理の徹底や利用者の満足度向上を図っています。 ・23年度は、節電対策のため時間短縮や臨時休館を行う必要があり、電力の需給バランスや利用状況を見ながら、サービス低下を最小限にとどめる運営を行っていきます。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	○ 拡 充      ● 現状維持      ○ 縮 小      ○ 廃 止
		II 事業の改善	○ 事業内容の変更      ● 実施方法の変更
		・高井戸地域区民センターは、改修後の平成24年度から指定管理者で運営を行います。 ・利用率の低い部屋については、利用が多い種目に対応できる部屋に転用するなど、有効活用について検討を行います。 ・集会施設の利用の仕組みや制度について、利用者にとって利用しやすいものになっているか、区民のニーズや利用の実態を踏まえながら検討を行っていきます。 ・区民会館の運営については、22年度から公募によるパートタイマーを採用し、退職者の補充を行いました。引き続き経費削減に努めるとともに、区民サービスの向上や費用対効果の観点から、民間委託を視野に入れた適切な運営方法を検討していきます。 ・施設の改修や維持には費用負担が伴います。このため、適正な施設利用料金の検討を行い、新たな利用者負担に対する理解を区民及び利用者に向けていく必要があります。	

特記事項	
------	--

# 平成23年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		区民事務所維持管理		款	3	項	1	目	3	事業	5	整理番号	78			
担当部課名		区民生活部地域課		係名	地域施設係		連絡先電話番号	3765		昨年度整理番号	74					
上位施策No・施策名										67	地域活動の推進		予算事業区分		既定事業	
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	13	年度	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 分野		政策番号	施策番号	事業コード	<input type="checkbox"/> 行革計画事業 <input type="checkbox"/> 主要事業					
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理		区民事務所及び区民事務所会議室の利用者並びに利用団体		根拠法令等		(1) 杉並区行政財産使用料条例、同施行規則 (2) 杉並区民事務所会議室の目的外使用及び使用料減免取扱要綱								
	事業の目的・目標	(対象をどのような状態にしたいのか)		○施設利用に際して、利用者が快適な状態で施設が使用できるよう維持管理する。 ○施設を良好な状態に保ち、利用率の向上につながる事を目的とする。		活動指標名(式)		(1) 区民事務所及び会議室の建物面積 (2)								
	活動内容	(事務事業の内容、やり方、手順)		○区民事務所及び区民事務所会議室を良好な状態で利用者へ供するための維持管理業務 ○区民事務所会議室の貸出業務		成果指標		※(代)=適当な指標がない場合の代替指標								
						成果指標名(1)		施設の利用率								
						算定式・指標の説明等		利用回数÷利用可能回数								
						成果指標名(2)										
						算定式・指標の説明等										
区分		単位	20年度		21年度		22年度		23年度		計画(目標値)に対する22年度の達成率 %					
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画								
指標	活動指標(1)	①	m <sup>2</sup>	7,913	7,913	7,913	7,913	7,913	7,913	7,913	100.0					
	活動指標(2)	②														
	成果指標(1)	③	%	52.7	55.0	61.8	62.0	60.8	62.0	98.1						
	成果指標(2)	④														
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	55,988	68,702	61,763	59,996	55,947	61,245	22年度予算執行率% 93.3						
	(内) 投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項 平成23年7月から9月まで節電のため休館						
	(内) 委託費	⑦	千円	29,357	34,885	32,047	32,355	29,955	34,062							
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	4.26   0.00	4.26   0.00	4.61   0.00	4.61   0.00	4.23   0.00	4.23   0.00							
	人件費	(内) 常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	38,553	37,825	40,932	41,121	37,732	37,732						
		(内) 非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0	0						
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	94,541	106,527	102,695	101,117	93,679	98,977							
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫	円	11,948	13,462	12,978	12,779	11,839	12,508							
	財源	受益者負担分	⑬	千円	19,923	17,323	20,919	17,323	19,937	19,642						
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0	0						
都からの補助金等		⑮	千円	0	0	0	0	0	0							
その他の補助金等		⑯	千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	19,923	17,323	20,919	17,323	19,937	19,642							
差引: 一般財源(⑰-⑬)		⑱	千円	74,618	89,204	81,776	83,794	73,742	79,335							
受益者負担比率⑬÷⑪	⑲	%	21.1	16.3	20.4	17.1	21.3	19.8								

# 平成23年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 78

22年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		区民事務所維持管理(区民事務所4所、分室2所、会議室18所)	24	所	31,674
		区民事務所運営管理(夜間パトロール委託)	12	ヶ月	5,544
		点検及び鍵回収	1,331	回	1,347
		光熱水費	24	所	15,940
		その他 ( )			1,442
(2) 事業実績		・無人管理の施設のため事故防止を最重要に考え、施設点検のチェック票を作成し、これに基づく点検を開始しました。 ・セキュリティの向上のため、パトロールの巡回増や新たな鍵の設置について検討し、23年度から実施することになりました。			

協働等点検	(1) 協働等は実現しているか	(2) 協働等の相手	
	一部実現している	企業・個人事業者((3)へ)	
	(3) 協働等の形態	(4) 協働等の今後のあり方	
	委託 [業務量の50%以上に相当]	実施継続	

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	平成13年度の組織改正により、17出張所が7区民事務所、2分室、1サービスコーナーに統廃合されました。廃止した旧出張所は目的外利用の会議室として利用することになり、15年度末までに5施設を多目的集会機能を持つ会議室へと改修を行いました。平成18年4月から高円寺会議室を区民集会所として開所しました。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	施設に職員が常駐していないため、近隣住民からの利用マナーについての苦情や設備のトラブル発生時の即時対応ができないという指摘があります。また、使用料の支払いや鍵の受領手続きを事前に指定された有人施設で行う必要があり、不便であるという意見をいただいています。
	今後の予測	施設の老朽化が進み大規模修繕及び設備修繕の増加が予想されます。利用マナーについては苦情やトラブルが起きないように使用に当たっての注意喚起を行っていきます。
評価と課題		旧出張所後施設を区民等の活動の場として、低コストで有効活用図ることができています。一方で、無人管理となっているため、快適な利用環境やセキュリティの確保という点では課題があります。

改善・見直しの方向 (中長期)	今後の方向性 (見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮 小 <input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更 <input checked="" type="radio"/> 実施方法の変更
	・老朽化している施設を安全に管理していくため、計画的に改修する必要があります。 ・施設の改修や維持には費用負担が伴います。このため、適正な施設利用料金の検討を行い、新たな利用者負担に対する理解を区民及び利用者に向けていく必要があります。 ・施設の運営管理については、無人管理を継続しつつ、巡回パトロール等を強化し、事件・事故の起きない施設運営に努めます。また、地域区民センター・区民集会所との一体的な運営方法を検討していきます。		

特記事項	
------	--

# 平成23年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		高井戸地域区民センターの改修		款	3	項	1	目	4	事業	3	整理番号	80			
担当部課名		区民生活部地域課		係名	地域施設係		連絡先電話番号		3769		昨年度整理番号	76				
上位施策No・施策名										67 地域活動の推進		予算事業区分		投資事業		
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	21年度	<input checked="" type="checkbox"/>	実施計画事業	分野	4	政策番号	5	施策番号	1	事業コード	1	<input type="checkbox"/> 行革計画事業	<input checked="" type="checkbox"/> 主要事業
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理			改修: 地域住民、施設利用者		根拠法令等	(1) 杉並区立地域区民センター及び区民集会所条例 (2)								
	事業の目的・目標	(対象をどのような状態にしたいのか)			○平成23年度から始まる杉並清掃工場の建替工事に備え仮設熱源を設置するとともに、改修により老朽化した設備の更新、耐震補強工事、諸室の配置や機能の見直しなどを行うことにより、利用者にとって安全で使いやすい施設とする。		活動指標名(式)	(1) (2)								
	活動内容	(事務事業の内容、やり方、手順)			○耐震診断及び基本設計(平成21年度) ○実施設計及び改修中の代替施設の確保(平成22年度) ○改修工事(平成23~24年度上半期)		成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標								
				成果指標名(1)	改修工事進捗率		算定式・指標の説明等	設計、工事、周辺整備を含む								
				成果指標名(2)			算定式・指標の説明等									
区分		単位	20年度		21年度		22年度		23年度		計画(目標値)に対する22年度の達成率 %					
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	実績							
指標	活動指標(1)	①														
	活動指標(2)	②														
	成果指標(1)	③	%		30.0	30.0	60.0	60.0	90.0	100.0						
	成果指標(2)	④														
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	0	15,343	10,380	332,751	314,022	504,912	22年度予算執行率%		94.4				
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	332,751	314,022	504,912	特記事項						
	(内)委託費	⑦	千円	0	15,278	10,367	327,020	311,205	437,520							
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	0.00 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00							
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	0	8,879	8,879	8,920	8,920	8,920						
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0	0						
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	0	24,222	19,259	341,671	322,942	513,832							
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫	円													
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0	0						
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	2,018	3,437	3,469	0						
		都からの補助金等	⑮	千円	0	0	0	0	0	0						
その他の補助金等		⑯	千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計⑬+⑭+⑮+⑯		⑰	千円	0	0	2,018	3,437	3,469	0							
差引:一般財源⑪-⑰		⑱	千円	0	24,222	17,241	338,234	319,473	513,832							
受益者負担比率⑬÷⑪	⑲	%		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								

# 平成23年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 80

22年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
				実施設計の作成及び改修工事	1
		地元住民、運営団体等の代表、区職員による改修連絡会の開催	2	回	32
		設計説明会、工事説明会の開催	4	回	121
		仮設建物の賃借、仮設建物への引越	1	所	10,356
		その他 ( )			0
	(2) 事業実績	平成22年11月に実施設計を完了し、その後工事業者の入札を行いました。 平成23年3月に議会の議決を経て工事業者を決定しました。 改修連絡会を2回開催するとともに、改修基本設計説明会2回、仮設建物工事説明会1回、改修工事説明会1回を実施しました。			

協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 十分に実現している	(2) 協働等の相手 NPO・ボランティア・市民活動団体((3)へ)	
	(3) 協働等の形態 協働[実行委員会・協議会]	(4) 協働等の今後のあり方 実施継続	

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	改修対象の建物は昭和58年4月1日に開設され、それ以来、建物内の各施設は地域の多くの住民にとって、コミュニティ推進、福祉・健康の向上に無くてはならないものとなっています。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	地域代表、利用者代表及び区職員で構成する改修連絡会で意見交換を行うとともに、平成22年4月には改修基本設計説明会を実施し、地域代表等から出された意見要望を検討のうえ、実施設計に反映させるよう努力しました。 平成22年9月には工事期間中の代替施設となる仮設建物の工事説明会、平成23年3月には改修工事説明会を行い、工事の内容について説明するとともに、ご質問等にお答えし、近隣住民及び利用者の理解に努めました。
	今後の予測	平成24年度に改修工事は竣工する予定です。
	評価と課題	改修工事は予定どおり進行しており、改修後の施設を運営する指定管理者を選定することが今後の課題です。工事は平成24年度には竣工する予定です。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	○ 拡 充      ○ 現状維持      ○ 縮 小      ● 廃 止
		II 事業の改善	○ 事業内容の変更      ○ 実施方法の変更
	平成24年度に改修工事は竣工する予定です。		

特記事項	
------	--